



3相200V

(電源コード別売)

自在に移動
強力に冷却

オートルーバ搭載

R32 冷媒

- 定格処理風量
最大 **100m³/min**
- 吹出直近体感温度
11℃



移動式大風量スポットクーラー

COOL // **クールレボリューション**
REVOLUTION

商品紹介
動画は
コチラ▶



課題

✓倉庫 ✓工場 ✓作業場 ✓展示会場 など

全体空調が難しい現場への対応

扇風機



熱風をかき回すだけで
冷却できない

気化式冷風扇



すでに湿度が高い環境では
水が気化せず冷えにくい

小型スポットクーラー



広い空間ではパワー不足

エアコン



高コスト&施工期間長い

これが
最適解

クールレボリューション

一般的なスポットクーラーとの能力比較



冷房能力

8倍

風量

17倍

ハイパワーでクール!



R32 冷媒を採用

● 定格処理風量

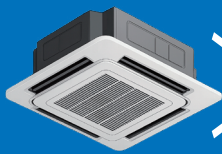
最大 **100m³/min**

● 吹出直近体感温度

11℃*

※周囲温度29℃/湿度50%、風量ボリュウム最大、最大冷却時の吹出空気である21℃/湿度78%及び吹出口直近最大風量10m/sを元にミスマール計算式にて算出した値です

一般的な空調機とのコスト比較



導入コスト※1

1/3~1/4

ランニングコスト※2

1/9

コストもクール!



[条件]

※1※2

・対象：約1000㎡の作業場

・比較構成：一般的な空調機=10馬力エアコン約7台(目安120~180㎡/台)
クールレボリューション=2台(スイング運転)

※2

・運転条件：10時間/日 ・電力単価：17円/kWh

・定格消費電力：一般空調11.5kW/台 / クールレボリューション4.5kW/台

・参考試算(1日あたり)

一般空調 約13,685円 / クールレボリューション 約1,530円

実際の効果・費用は設置環境や設定条件により異なります

スマートなボディに、すべての機能を一体化

作業者の上半身に
風が届く
吹き出しの高さ



広域スイング&
ピンポイント送風が可能*

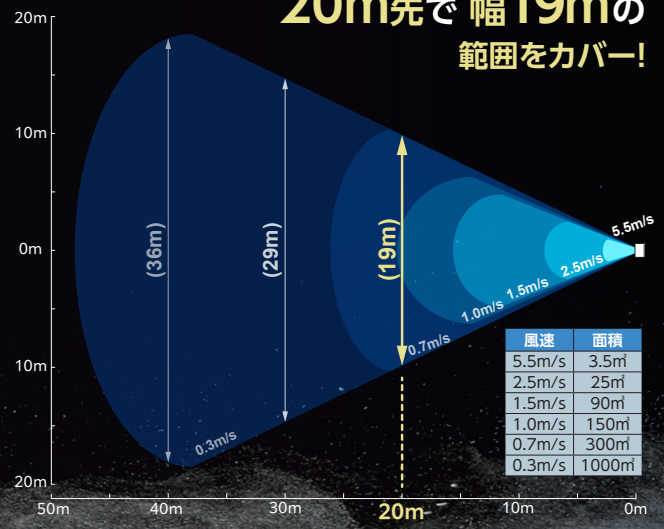
ドレンポンプ内蔵

排熱方向を自在に
コントロール*

*別売オプションが必要(ダクトフランジ/排熱対策オプション)

オートルーバを標準搭載、

20m先で幅19mの
範囲をカバー!



本格エアコン、なのに

[2ステップですぐに使用可能]

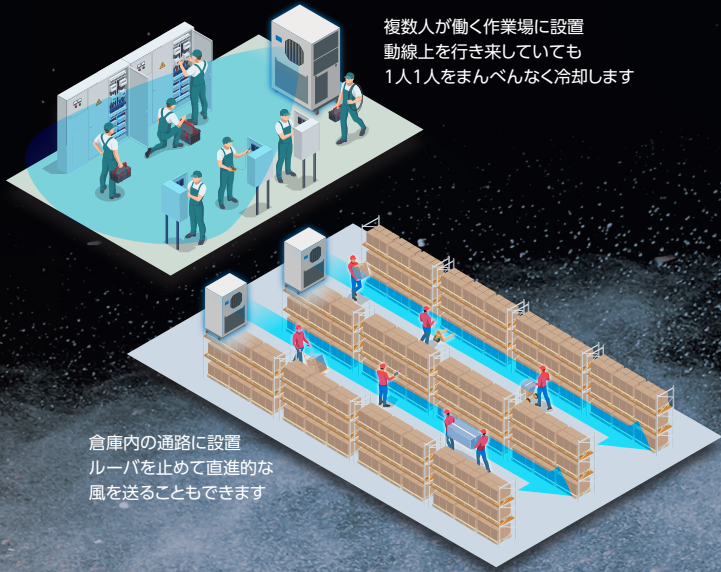


- STEP1.**
電源コードをコンセントに繋ぐ
- STEP2.**
ドレン水排水口に排水ホースを繋ぎ排水溝へ出すか、ポリタンクなどへ入れ、スイッチをON
- ※電源コードは付属していません
別途ご用意ください



広範囲に冷却

吹き出し口に電動式のオートルーバを標準搭載しているため冷風を広い範囲に届けることが可能です



複数人が働く作業場に設置
動線を行き来していても
1人1人をまんべんなく冷却します

倉庫内の通路に設置
ルーバを止めて直進的な
風を送ることもできます

操作性の高いコントロールパネル



- ① 圧縮機運転出力確認
- ② 運転ON/OFF
- ③ 設定温度変更
- ④ 風量調節(無段階)
- ⑤ オートルーバON/OFF

[便利な機能]

- タイマー設定
- 省電力モード切替
- ファン単独運転(送風モード)

※その他の運転機能は取扱説明書をご確認ください

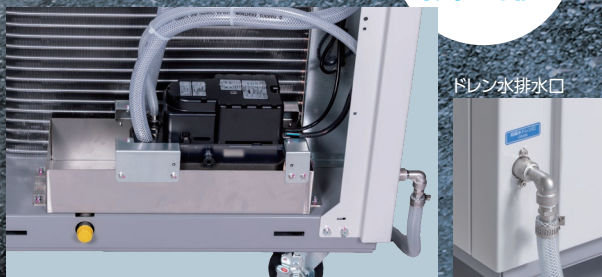
正面にコントロールパネルを配置し
操作性UP
パラメータ設定で省電力モードへの
切り替えが可能

狙った場所を確実に

工事不要

[ドレンポンプ搭載]

排水の難しい
場所にも
設置可能



ドレン水排水口

● 揚程
4.8m

● 横方向への排水距離

30~40m

ドレンポンプが自動で排水処理壁を越えてホースを屋外へ出すことができます



水あふれ
Stop!

ドレンが溢れる心配不要

30分単位で運転停止を設定できる
タイマー機能を搭載
ドレンを溜めるポリタンクを設置し、タイマーを設定することで、あふれる前に排水が可能です

移動もお手入れもらくらく

[取手&キャスター付き]



冷やしたい場所、収納したい場所へ
柔軟に移動できます
車輪4箇所にはストッパー付き
※移動時は、必ず二人以上で作業してください

[フィルターお手入れも楽]



点検やお手入れの際の
取り外しが容易な
フィルター構造

Option ①

ダクトの取り付けが可能! 「エリア冷却」も「集中冷却」も一台で

送風口にダクトを接続でき、冷風を狙った場所へ
ダイレクトに届けます

※ダクト接続には、本体に別売オプション「ダクトフランジ」の装着が必要です

正面のパネルを取り外し
裏側からダクトフランジを
ビス止めします

case study

省スペース
対応

ダクトで
風向き自由自在

設置スペースの問題も解消。
本体を動かさなくても、ダクトの角度を変えて
狙った場所へピンポイントに冷風を届けます

ダクトフランジ

case study

真夏の
デバンニング
作業

ダクトからコンテナの奥へ
大風量の冷風
を送ります

コンテナの荷下ろし時
熱がこもってしまう奥部に冷風を流し
作業者へ快適な環境を届けます

ダクトは最大15mまで
延長可能

※ダクトは付属していません
別途ご用意ください

冷 や す



Option ②

排熱対策オプション

クールレボリューションは排熱オプションも充実
排熱を確実に逃がして冷却効果を最大限に引き出します

【排気チャンバ】



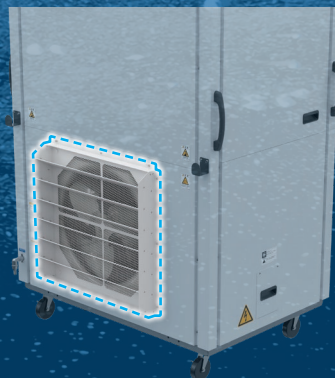
排気ダクトを接続し排熱を直接屋外に出す
ことが可能です
(ダクト接続口外径φ500)



排気チャンバにダクトを取り付け、
有圧扇からダイレクトに排気
壁や窓からも排気が可能です

※排気ダクトは別売りとなります

【排気ルーバ】



取付方向を変えることで排熱方向を
上下または左右へ変更可能です

■ クールレボリューション仕様

型 式		AP80D-YZS-30A	
性能	設定可能温度範囲	℃	※1 18~30
	最大冷却能力 (50/60Hz)	kW	※2 18.0/ 19.0
	定格処理風量	m ³ /min	※3 60 ~ 100
環境条件: 使用可能周囲温湿度範囲		℃、%	※1 20~35、30~70
外形寸法(高さ×奥行×幅)		mm	1815×820×1185
製品質量		kg	330
冷風吐出口(オートルーバ)			左右±20°
ドレン水排出口		mm	内径φ15ホース用ニップル
電気特性	電源		※4 三相200±10%、50/60Hz
	消費電力	kW	※5 6.2(5.0)
	電流	A	※5 22.0(17.3)
	電源容量	kVA	※5 7.3(5.9)
装置細目	圧縮機	kW	全密閉型(ロータリー式) 3.8(DCインバータ駆動)
	放熱側熱交換器		フィンアンドチューブ式
	冷風側熱交換器		フィンアンドチューブ式
	放熱側送風機	kW	プロペラファン 0.4
	冷風側送風機	kW	軸流ファン 0.5
	冷媒制御方式		電子比例制御弁
	冷媒		R32
	ドレンポンプ		最大揚程4.8m
保護装置	主回路		漏電ブレーカ(30A)
	圧縮機		過負荷運転・運転異常
	放熱側送風機		過電流継電器
	冷風側送風機		過電流継電器
	冷媒回路		高圧圧力スイッチ
ドレンポンプ		フロートスイッチ	
外觀塗装色			ライトグレー(マンセルNo.N8.0)
付属品			ドレンホース(3m、ホースバンド1個付)

- ※1 制御可能な温度範囲を表すものではありません
 ※2 JIS条件による定格冷房運転時(室内DB27°CWB19°C、風量80m³/min)。冷却能力は、表示能力の95%以上です
 仕様表内の値は、(通常運転モード)時のものです。(省電力運転モード)時は、約15%最大冷却能力が減少します
 ※3 電源電圧200V時
 ※4 電源電圧の相間アンバランスは、±3%以内としてください
 ※5 仕様範囲内における最大値。括弧内表記は、(省電力運転モード)時における参考値
 (通常運転モード)と(省電力運転モード)の切替はパラメータ設定で行います
 ※本機は電気用品安全法(区分及び品目:電気冷房機)に対応しています

■点検交換部品 (点検時の消耗状態に応じて交換)

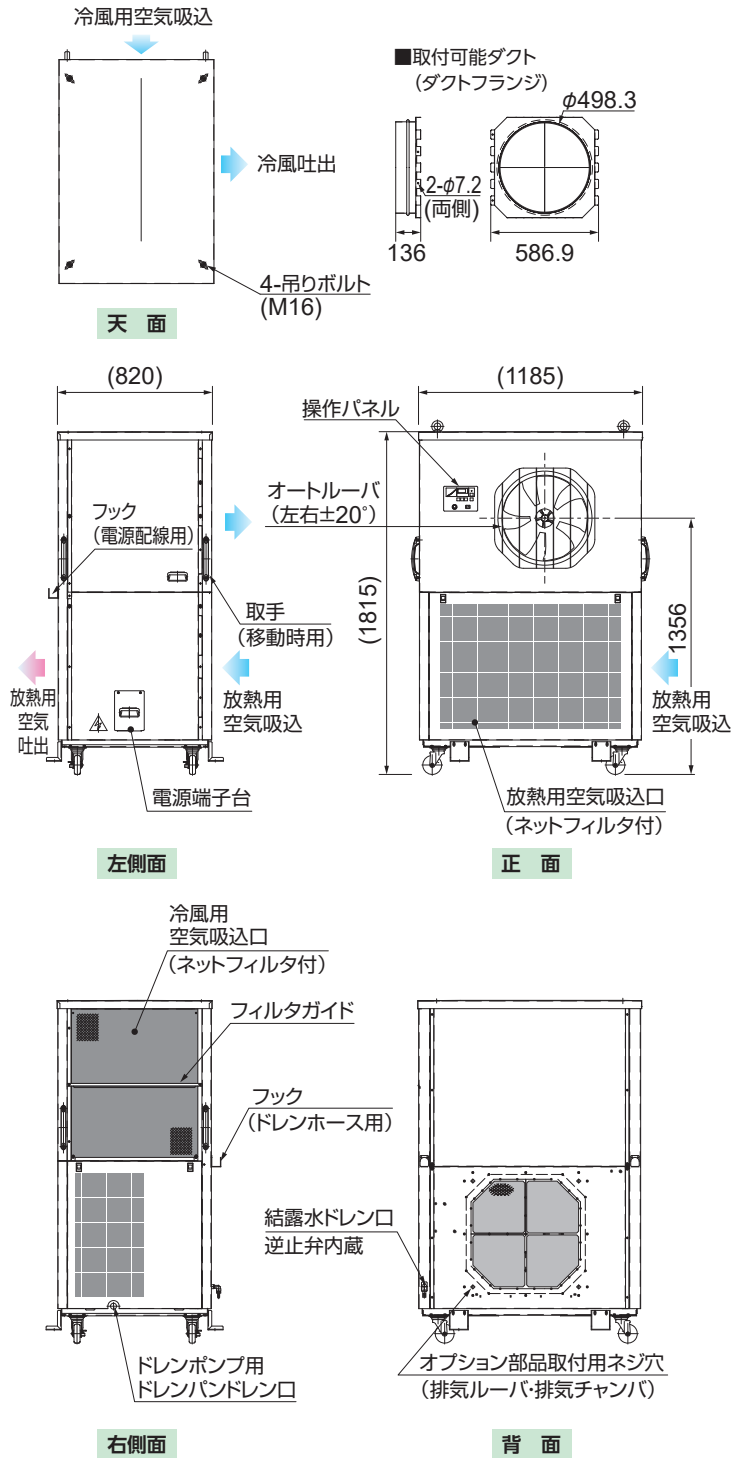
部品名	点検時期	交換判定基準
フィルター(放熱側)※正面下側	1ヶ月ごと	汚れ・破損の有無
フィルター(放熱側)※右側面下側	1ヶ月ごと	汚れ・破損の有無
フィルター(冷風側)※右側面上側	1シーズンごと	破損・つまりの有無

※点検時期は、使用状況(周囲温度・設置環境等)により異なりますので
 目安としてください
 ※各フィルタ1台につき1枚使用

■オプション

部品名
ダクトフランジ
排気風向可変ルーバ
排気チャンバ(φ500)

■ 外形図 (mm)



安全に関するご注意

- ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 製品の据え付け工事・電気工事は専門業者またはお買い上げの販売店にご相談ください。
- 用途に合った製品をお選びください。本来の用途以外には使用しないでください。不適切な用途で使われますと、事故や故障の原因になることがあります。
- 環境条件内で使用してください。保護装置の作動や故障の原因となります。
- 本製品は屋内使用です。雨水や雪のかかるところでは使用しないでください。また、濡れた手で操作しないでください。故障や感電の原因となります。
- 水平で丈夫な床に設置し、保守点検のために本機周囲に下記のスペースを確保してください。
本機正面: 1m 本機側面: 1m 本機背面: 1m 本機上方向: 1m
- 本機を設置される周囲環境および吸込空気中に腐食性ガス(酸、アルカリ系)が混在すると、熱交換器部が腐食し、ガス漏れの誘因となります。それらが懸念される場合は周囲環境調査の実施、状況に応じ腐食対策を行う必要があります。

保守点検のおすすめ

- 製品を長年ご使用になると汚れ・磨耗等で性能が低下することがあります。
- フロン排出抑制法について……冷凍用圧縮機出力が3.8kWになりますので簡易点検が必要となります。

アフターサービスについて

- ご使用後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 保証期間経過後は有償修理となります。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により修理いたします。
- 補修用性能部品について……「補修用性能部品」とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。当社は、この補修用性能部品を製造打ち切り後7年保有しています。